

2017.6.2

◎角元さんのサロンでのレポート

—宮坂敦子、露木宏

2017年5月27日（土）

○レポートテーマ「装身具の漆、蒔絵、螺鈿—歴史・素材・技法など—」

○角元弥子さん

「蒔絵とは」「螺鈿とは」といった言葉の定義から、漆の製造法や性質、日本における技術発展の歴史などを、非常に分かりやすく解説いただいたセミナーでした。

当日は蒔絵に使う筆や金属粉、螺鈿の素材となる貝、生漆と精製漆など、いろいろなサンプルもお持ちくださり、どういう素材や道具を使って作られているのかも把握できました。

ご自身で螺鈿や蒔絵のジュエリーを制作されている角元さんならではの、参加者からの熱い質問の数々にも丁寧にお答えくださり、とても充実したサロンとなりました。（宮坂）

彫金、鋳とともに蒔絵・螺鈿は日本の装身具制作になくてはならない漆の技法です。

ところがこの技法は多様であり、なかなか分かりにくい奥の深い世界です。それを、角元さんは今回、初心者にもわかりやすいようポイント押さえて丁寧に解説してくれました。

チャンスがあればもう一回聞きたいレポートでした。（露木）

スライドやサンプルを使って説明する角元さん

http://www.j-bunka.jp/infomation/20170527_01.jpg

熱心に聞き入る参加者

http://www.j-bunka.jp/infomation/20170527_02.jpg

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com